

北九州市議会議員 中村よしお（義雄）

北九州リハビリ報告

ご支援ありがとうございました！！



平成21年2月1日投票の北九州市議会議員選挙では皆様のご支援のおかげで無事2期目の当選が出来ました。前回は約900票上回る**5, 286票**というたくさんの得票を得ることが出来ました。

『地道にまじめに、初心忘れず』をモットーに1期目の活動して参りましたが、このことを評価

していただいたことと深く感謝しております。2期目も今まで同様、**毎朝の街頭挨拶、議会ごとの市政報告会、市政報告誌の発刊、年始の妙見神社挨拶**など、初心を忘れずに頑張っ参りますので、今後ともご支援並びにご指導宜しくお願い申し上げます。

北九州市議会議員

中村よしお

平成21年度予算概要



平成21年度予算では歳入面は景気後退による企業収益の悪化により、法人市民税が54億円減など、自主財源である市税収入が73億円減となっています。その分を国からの仕送りである地方交付税等が111億円増でカバーした形になっています。

歳出面では公債費(1年間で返す借金返済額)はピークの748億円、生活保護費が33億円増と義務的経費が増加するため、前年度より102億円の収支改善と203億円の財源調整用基金(貯金)を取り崩して何とかの乗り越える計画になっています。



平成21年度予算の目玉事業

平成21年度の主な事業を紹介します。

- 妊婦検診の充実(5回→14回 5億円増)
- 放課後児童クラブ全児童化(4億円増)
- 中小企業融資増額(179億円増)
- 九州厚生年金会館改修費(10億円)
- 中学校給食実施(9億円)

＜補正予算＞

- 九州厚生年金会館取得等に要する経費
39億9,000万円
(補正額20億8,000万円)
- 緊急経済・雇用対策(公共事業等の追加、
雇用対策、定額給付金等 238億円
内 定額給付金：約160億円)

大ピンチ 市立病院！！



今まで何度か報告して参りました市立病院経営問題ですが、いよいよ大ピンチになってしまいました。単年度実質収支約14億円の赤字、年度末資金剰余(貯金)約6億9,000万円の赤字、言い換えれば不良債務の状態です。

私は今まで、本会議や保健病院委員会の

中で民間的な経営感覚とスピードある経営改善を言い続けてきましたが、病院局はなかなか実行せず、このような状況になってしまっています。市立病院の役割は民間では出来ない母子周産期対策や小児救急、癌センター等の政策医療です。医療センターや八幡病院を守るためにも何としても、民間の経営感覚でスピードのある経営改善をして欲しいものです。

今までの活動が実現！！



H21年度予算実現1：ソフトボール等の全国大会ができるグラウンドの整備(3億5,000万円)

中村よしおは10年以上小学生のソフトボールのお世話をしています。

今までは北九州市で大きな大会を開催しようと思っても、大きなグラウンドがないため分散して行わなければできませんでした。子どもたちにもっとのびのびとスポーツをさせてやりたい

い、全国大会等の大きな大会を誘致して北九州市を元気にしていきたいとの思いで、議会で訴えてきました。

今回、3億5,000万円の予算がつき、平成22年4月には利用できる予定です。場所は若松区のエコタウンの近く、若戸大橋から10分程度です。



ソフトボールやグラウンドゴルフの全国大会が開催できるグラウンドの整備が実現します。

H21年度予算実現2：救護施設(愛の家)建て替え補助(2億5,000万円)

救護施設とは障害のある方で生活保護受けている人が入る施設です。救護施設愛の家(小倉北区)は老朽化が著しく、又狭い部屋にたくさんの人が同居しなくてはならないなど、非常に環境が悪い状態でした。

20年2月議会の中で建て替えについての質問を行いました。が、今回2億5,000万円の補助金の予算がつき、増床して建て替えることとなりました。



救護施設 愛の家
老朽化が著しく、寝ている人を踏まないとトイレに行けないような環境です。

H21年度予算実現その他

実現3：中学校給食実施(9億円)

実現4：学童保育障害児受け入れ加算増額(約1億1,000万円)

実現5：硬式野球場整備(若松区)

実現6：小倉北体育館雨漏り修理(3,200万円)

実現7：小倉北消防署建て替え調査費(200万円)

実現8：障害者スポーツセンター(屋内プール含む)

建て替え調査費(200万円)



ひび割れ多数、地震に耐えられるか小倉北消防署

中村よしお事務所

住所 〒802-0043 北九州市小倉北区足原2丁目1-39

電話 093 (932)8533 Fax 093 (922)8277

Email nakamura-y3226@nifty.com

＜中村よしおプロフィール＞

政党は無所属です

- 昭和39年5月12生まれ（44歳）
作業療法士（リハビリの専門職 24年目）
- 徳香幼稚園、横代小学校、横代中学校、小倉南高校を経て
国立療養所福岡東病院附属リハビリテーション学院
作業療法学科を卒業（作業療法士免許取得）
- 民間医療機関で作業療法士として7年間勤務
- 北九州市を現場の声が伝わるまちにしたいと思い、
北九州市役所に入職（10年間勤務）
- 歳をとっても、障害があっても安心して住めるまちにする
ために市役所を退職し、
2005年1月の北九州市議会議員選挙に挑戦、初当選

2009年2月1日 北九州市議会議員選挙 2期目当選

●現在の役職・・・小倉南北小学生ソフトボール連盟会長、小倉南北小学生バレーボール連盟会長、

勝山足立ライオンズクラブ会員、（社）福岡県作業療法協会顧問、小倉北消防団第3分団顧問



2期目もノ一原稿で本会議質問しました！

2期目初めての議会が2月23日から始まり、
今回も本会議一般質問を行いました（通算8回
目）。

内容は①本市の財政状況について、②中学
校給食について、③市立病院の経営につい
て、④小倉北消防署の建て替えについて、⑤
放課後学童保育における障害児加算について
の5点です。

財政状況では議員定数の削減を提案しまし
た。賛否両論の中学校給食は私の持論である
「選択制、前納制方式」と教職員の増員を提
案しました。選択制にすれば、弁当を持たせ
たい保護者の方も納得しますし、アレルギー
のお子さんの配慮も出来ます。又残食も少な

くなります。前納
制にすれば未納問
題もなくなりま
す。教職員が反対
している主なわけ

は、現在でもモンスターペアレント等教育以
外の対応で大変なのだという過重労働感であ
ると考えています。それを解消し、先生方が
より子どもに関わりを増やしてもらうために
増員が必要と思います。市立病院の経営は破
綻寸前の所まで来ています（不良債務6億円
以上）。市立病院を守っていくためにも、私
の民間病院で勤務した経験を生かし、これか
らも尽力していきたいと思っています。

